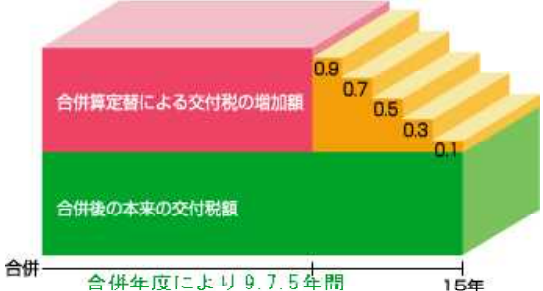


交付税1本算定で失われる30億円 合併した庄内3市町で50億円も

	乖離額の割合		
	鶴岡市	酒田市	庄内町
平成18年度	16.84%	13.16%	8.80%
平成19年度	17.87%	13.25%	9.38%
平成20年度	16.85%	13.65%	10.37%
平成21年度	16.43%	12.90%	10.01%
平成22年度	16.19%	12.55%	10.45%
平成23年度	18.37%	13.82%	12.10%
平成24年度	19.15%	13.97%	13.00%
平成25年度	19.31%	14.82%	13.69%
平成26年度	16.77%	13.38%	12.03%
平成27年度	14.56%	10.83%	9.79%

	鶴岡市			酒田市			庄内町			乖離額 合計
	合併算定替	一本算定	乖離額	合併算定替	一本算定	乖離額	合併算定替	一本算定	乖離額	
平成18年度	18,801,785	15,635,937	3,165,848	12,424,768	10,789,824	1,634,944	3,949,545	3,601,940	347,605	5,148,397
平成19年度	18,359,815	15,079,265	3,280,550	12,403,157	10,759,342	1,643,815	3,995,954	3,621,025	374,929	5,299,294
平成20年度	19,455,134	16,177,414	3,277,720	13,125,610	11,334,047	1,791,563	4,142,255	3,712,696	429,559	5,498,842
平成21年度	19,439,578	16,245,052	3,194,526	13,562,742	11,813,438	1,749,304	4,213,469	3,791,803	421,666	5,365,496
平成22年度	20,611,029	17,274,428	3,336,601	14,782,651	12,927,413	1,855,238	4,573,272	4,095,551	477,721	5,669,560
平成23年度	20,848,478	17,019,402	3,829,076	15,047,114	12,968,325	2,078,789	4,589,081	4,033,775	555,306	6,463,171
平成24年度	20,973,924	16,957,420	4,016,504	14,743,260	12,683,621	2,059,639	4,565,376	3,971,650	593,726	6,669,869
平成25年度	21,132,077	17,051,809	4,080,268	14,964,125	12,747,053	2,217,072	4,564,633	3,939,878	624,755	6,922,095
平成26年度	21,320,029	17,744,925	3,575,104	14,652,885	12,691,736	1,961,149	4,526,328	3,981,871	544,457	6,080,710
平成27年度	20,995,456	17,938,528	3,056,928	14,246,115	12,703,701	1,542,414	4,549,891	4,104,537	445,354	5,044,696

地方交付税の合併算定替と一本算定の差額は平成25年度までは年々拡大し、26年度からは見直しが始まった



平成大合併の最大の目的である地方交付税の段階的削減が平成28年度から始まり、合併後10年間は、合併前の市町村ごとに算定した普通交付税の総額が配分され(合併算定替)、合併11年目から段階的に減らされ、16年目には純粋に一つの自治体として算定されます(一本算定)。

庄内地方の合併は平成17年度であり、11年目となる28年度は10%、29年度は30%、30年度は50%、31年度は70%、32年度は90%削減され、33年度は一本算定となります。

周辺部の地域振興や支所経費など

合併算定替と一本算定の乖離額は、全国の合併自治体でその影響が問題になりました。総務省は27年2月に特例措置終了後の新たな財政支援策として、周辺部の地域振興や支所経費、消防や小中学校費などの加算を決めました。

合併算定替と一本算定の乖離額9300億円のうち、72%程度、6700億円を今後も残すことを決めていきます(総務省財政局、平成27年2月18日付け通知「市町村の姿の変化に対応した交付税算定について」)。

・平成26、28 地域振興費・支所に要する経費を加算3463億円程度

・平成27、29 消防費、清掃費、地域振興費で加算等を1000億円程度

・平成28年度以降 保健衛生費、小中学校費、徴税費等700億円程度

・平成28年度以降 その他の経費

この措置により、鶴岡市の合併算定替と一

私の昭和 39

鈴木重雄(88歳・八色木)

農協のできるまで

(前回の続き)

明治5年の地租改正により、年貢は米の物納から金納に変わる過程で米蔵の役割、それを裏付ける米札が流通し、米を商品として取り扱う米商人が農村経済に大きく影響してきた。

ワツパ騒動が明治7年堀越新山神社、藤島八幡神社で勃起行動があった頃である。

明治33年、産業組合法が制定され同40年、藤島産業組合が設立された。

大正11年、各町村に



旧渡前農協の有線放送室

本算定の乖離額は40億円だったものが、26年度35億円、27年度30億円まで圧縮され、28年度はさらに23億4千万円まで圧縮される見込みです。

みとなり、28年度の段階的削減10%分は2億3400万円となる見込みです。

平成27年度は酒田市と庄内町を併せた庄内全体の乖離額が約50億円に上り、合併がなければ本来配分されていた財源です。

周辺部は「損」

27年度の交付税を鶴岡市全体の1人当たり平均額で見れば15万3670円で、旧市町村ごとの1人当たりの額と比較すると、旧藤島町は20万9456円から5万0983円「損」をし、逆に旧鶴岡市は10万3687円で5万0983円「得」をしていると見ることが出来ます。(表)

普通交付税交付基準額 (単位:千円)			
	平成27年度	平成26年度	差引
合併算定替	20,995,456	21,320,029	▲324,573
旧鶴岡市	9,877,223	9,875,039	2,184
旧藤島町	2,318,465	2,413,908	▲95,443
旧羽黒町	2,194,131	2,306,603	▲112,472
旧櫛引町	1,966,483	1,945,991	20,492
旧朝日村	2,160,907	2,273,319	▲112,412
旧温海町	2,478,247	2,505,169	▲26,922
一本算定	17,938,528	17,744,925	193,603
(合併算定替) -(一本算定)	3,056,928	3,575,104	▲518,176

人口1人当り(円)	平均との乖離額	H22国調人口
153,670	0	136,627
103,687	50,983	95,260
209,456	▲54,786	11,069
242,205	▲87,535	9,059
252,210	▲97,540	7,797
450,658	▲295,988	4,795
284,823	▲130,153	8,701

交付税1人当平均額と旧市町村ごとの平均額との差額では、旧町村が「損」をしている

合法的広域暴力団

この頃しきりにヘリパッド（ヘリコプターランディングパッド・ヘリコプター離着陸帯）という用語を目にする。米軍の垂直離着陸機オスプレイの発着基地だそう。

沖縄県東村の高江地区にこの基地を7カ所新設する計画だ。専門的なことはよく分からないが、でもこの工事に反対する住民を、全国から駆り集めた警官500人を投入してやみくもに排除し、住民の負傷者まで出る騒ぎに発展させるとは、私は納得いきません。56年前の樺美智子事件を思い出しています。

官隊と揉み合ってる最中の事故である。いや事件と呼ぶにふさわしい。



国会周辺での安保改定反対デモで樺美智子さんの死亡を報じる当時の新聞

【新連載】「ずっと『戦後』がつづいて欲しい」

―あらためて憲法を読む― 青山崇

さらに最近、大分県別府市で労働組合の入る建物の敷地に、警官が無断で入り込み、ビデオカメラを隠して設置し、県警は不法侵入の疑いで書類送検、不適正な捜査だと認めた。8月14日の赤旗日曜版と8月27日の朝日新聞の記事を読みながら、私は警察とは一体何の目的で活動を続けているのだろうかとかと大いに疑問を禁じ得ない。ふと私の頭に浮かんだのは「警察」とは「合法的暴力団」と呼んだ方がいいのかも知れないということ。

「戦争法」が強行採決された忌まわしい9月19日が来る。その前日の18日(日)17時から鶴岡市勤労者会館で「戦争させるな 九条壊すな

戦争法廃止を求める市民集会」が開かれ、船山康江議員も駆けつけ、市民と野党連合の運動が持続する。安倍政権は巧妙な手



アジア学院留学生の研修 (8/23~9/2) 藤島庁舎でエコタウンの研修を受ける (写真上・8/25)



共立社鶴岡生協で協同組合運動について学ぶ (8/29)

口で憲法「改正」に乗り出そうとしている。

一方、女優の吉永小百合さんや大竹しのぶさんらは、ずっと平和で個人の尊厳が守られる現憲法下の日本でありたいという願いを「ずっと『戦後』がつづいて欲しい」という言葉で表している。

「しんぶん赤旗を読んだ」は、2012年8月26日から連載ちようど4年になった。こういう状況から、あらためて、みなさんと一緒に憲法を読む連載を始めたと思う。当然、



首相の物売り

リオ五輪の閉会式では東京の知事が旗を引き継ぐのだから、安倍首相は出る必要が無い・とは言えなかった。日本を売るための宣伝はドラエモンと一緒にやったが、良い宣伝になったと思っただけ。

▲夏休みで英気を養ったからか元気でアフリカに行ったぜ。それは80もの財界や企業の代表と一緒に言う報道だ。即ち、首相が先立ちで外交・つまり売るために行ったのだヨ。▲いつもこのように行く時は、大きなノシ袋を持っていきますネ。今回は3兆円だそうですヨ。どんな物売り込むつもりなのかネー。▲報道によると、アフリカには中国が先に売りに出ており、負けないで売らなければならぬんだという。だからその足元を照らす提

現憲法と真つ向から対立する自民党「日本国憲法改正草案」(2012年4月決定) 批判が土台となる。

私は高校社会科で何年か憲法を教えてきた。記憶に残っている方がおられたら幸いである。「教え方」を工夫・苦労してきた。例えば憲法前文の清書から始めたこともある。これらのことや生活との関わりなどもからめながら連載を進めたいと思う。これまで同様お付き合いをお願いしたい。

灯も大きく(3兆円)・となるんじゃないですか。アフリカにも力ネがサキという言葉があるのかモ・と言うよりくれると言うものは断る必要がないんだナ。▲しかしこの金、日本の税金でしょう。私たちが貰えるものが減ることになるんじゃないですか。いわゆる福祉が悪くなるってこと。

▲つまりは、医療費があがる・介護が悪くなる・国保税が上がる・年金が減っていくなど、老人が暮らし悪くなるということになるんじゃないですか。

▲しかもこの3兆円、案外同行の財界や企業に戻ってきたりして。だって彼らは日本の物売りに行ったんだから、その金で買ってんでしょ。それが首相が言う「官民を挙げて支援する」ってことでしようや。その儲けは税金にならないで献金になったりしてサ。